

矢小だより

第42号

令和8年2月17日
由利本荘市立矢島小学校

学校運営協議会③

2月6日（金）に、第3回目となる学校運営協議会が、矢島中学校と合同で開催されました。最初に、小学校の各教室を回り、授業を参観しました。そして、子どもたちが積極的に話す場面、子どもたち同士が関わり合う場面、集中して活動する場面などをご覧いただきました。中学校の授業の様子を参観後、協議会が行われました。両校の校長による経営説明後に、質疑や意見交換が行われました。その中から、いくつかについて簡単に紹介します。

- ・SNS等のネガティブな面も取り上げながら使い方の指導をする必要がある。
- ・国語科の学力に課題が見られることから、小・中で国語科の力を付けていく指導を粘り強く続けていく必要がある。
- ・市の機構改革により、矢島地域の施設と学校との関わりに変更が生じる。
- ・従来、学校が中心となっていた活動について、学校運営協議会や地域が担う部分をより広げていくことが必要である など

会の最後には、佐藤成孝矢島小会長より、学校と地域相互の協働に向けて協議会の意義が一層大きくなっていること、様々な教育活動において、地域の人に関わる必要性が高まっていることなどについてお話をいただきました。話題になったことやご助言いただいたことを、今後の経営に生かしていきたいと思います。



新1年生交流会！

4月に矢島小学校に入学する年長児をお迎えし、1年生が交流会を開きました。会の名前は「みに1年生ふえすていばる」です。子どもたちは、小学校生活の流れに沿って、「朝の会」「算数」「国語」「体育」「帰りの会」の時間割で、一緒に学習しました。算数では足し算や数字並べなどを、国語ではなぞり書きやことばビンゴを、体育ではなわとびやマット遊びに取り組みました。1年生は、お兄さんお姉さんになって、優しく笑顔でアドバイスしながら、仲よく交流することができました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、残念ながらお別れの時を迎えましたが、「またねー！」と元気な声で再会を約束していました。4月になれば、また一緒に勉強ができますね。楽しみですね！



10才を祝う会がありました

4年生が、家族にありがたいの思いを伝える会「10才をお祝いする会」を開きました。スピーチでは、ステージ上から家族に向けた感謝の気持ちや将来の夢などについて元気な声で伝え、「10才記念証書」を受け取りました。また、「感謝の手紙」「歌と呼びかけ」では、普段はなかなか口にすることができないような思いを、言葉で伝えることもできていました。最後に、みんなで一緒に集合写真を撮影しました。短い時間でしたが、子どもたちにとっても、大人にとっても、温かい気持ちになるようなひとときでした。4年生の保護者の皆様には、会の開催に向けてご協力いただきました。ありがとうございました。



13日（金）は、今年度最後のPTA参観日でした。当日はたくさんの保護者の皆様に来校していただきました。お忙しい中、ありがとうございました。この1年間で成長した子どもたちの姿をご覧いただくことができたのではないのでしょうか。また、役員会にもたくさんの方に出席していただきましたし、校外指導部の皆様には駐車場整理もお手伝いいただきました。これまでのご協力に心より感謝いたします。

さて、子どもたちの「成長」と一言と言っても、「何がどのように成長したのか」については、子ども一人一人異なります。「その子どもにとっての成長した姿」について本人が自覚し、大人も認めてあげることが、次のステップに向かう力になると思いますので、ぜひ励ましの言葉をお願いいたします。引き続き、ご協力をお願いいたします。

春休みまで、6年生は4週間を切りました。1～5年生も5週間を切りました。「希望と感謝」の気持ちを大切にしながら、残りの時間を生き生きと過ごしてほしいものだと思います。

3月の主な行事

4日（水）子ども会	13日（金）卒業証書授与式 全校4校時限
5日（木）全校計算検定	16日（月）～19日（木） 全校5校時限
6日（金）PTA会計監査	19日（木）修了式
11日（水）卒業証書授与式予行	20日（金）春分の日
12日（木）卒業証書授与式準備	22日（日）春季休業日～4／6（月）
1～4年生と6年生 5校時限	26日（木）離任式
5年生 6校時限	

